

サトウキビの搾りカスを使った非木紙「バガスペーパー」



対応する SDGs



非木材紙

「非木材紙」は、針葉樹および広葉樹以外の植物繊維を原料としてつくられています。非木材紙を利用することは、森林の過剰伐採を軽減することにつながりますので、環境配慮の取組みを個性的に PR したい方におすすめです。また、非木材紙は、木材紙にはない独特な風合いを持った種類が多いことも魅力です。便箋や卓上カレンダー、包装紙のほか、学園祭やイベントの容器トレイや紙コップに使用されるなど、様々な用途、場面で活躍しています。

※詳細は各営業までお問い合わせください。

バガス

バガスとは、サトウキビから砂糖やバイオマスエタノールを生産した後に排出される、茎や葉などの絞りカスです。廃棄されてしまうバガスを紙の原材料として使用しているため、廃棄物の有効活用につながります。また、サトウキビは多年草の植物のため木材の使用量を抑えることができ、木材資源の保全にもつながります。

世界でサトウキビは年間約 12 億トン生産されており、そこから約 1 億トンのバガスが発生します。バガスは、燃料や家畜の飼料などとして一部利用されていますが、産業廃棄物となっているものも少なくありません。この廃棄されているバガスを利用し、紙の原料にしたものが「バガスパルプ」です。資源として再利用でき、森林の代わりに使うことで、木材の使用量を減らすこともできます。「バガスペーパー」を使用した製品で、SDGs に貢献しませんか？



社長の一言



伐採や火災、転用などによって、毎分東京ドーム 4 個分の森林がこの地球から消滅していると言われています。わたしたちにできること。森林の保護のためにも、非木材紙であるこのバガスペーパーをご活用ください。

前回のカジサス広報 vol.51
環境にやさしいペットボトル由来の
高耐久合成皮革

▶ バックナンバーは営業担当までお問い合わせください。

